



うつくCITY

こなん



活気と希望に満ちたゆたかで創造的なまちをつくるために



6月17日ワールドフェスタこなん2018

トピックス

- 6月議会定例会議決結果 2
- 市民と議会のまちづくりトーク 4
- 委員会審査報告 6
- 11人が一般質問 10

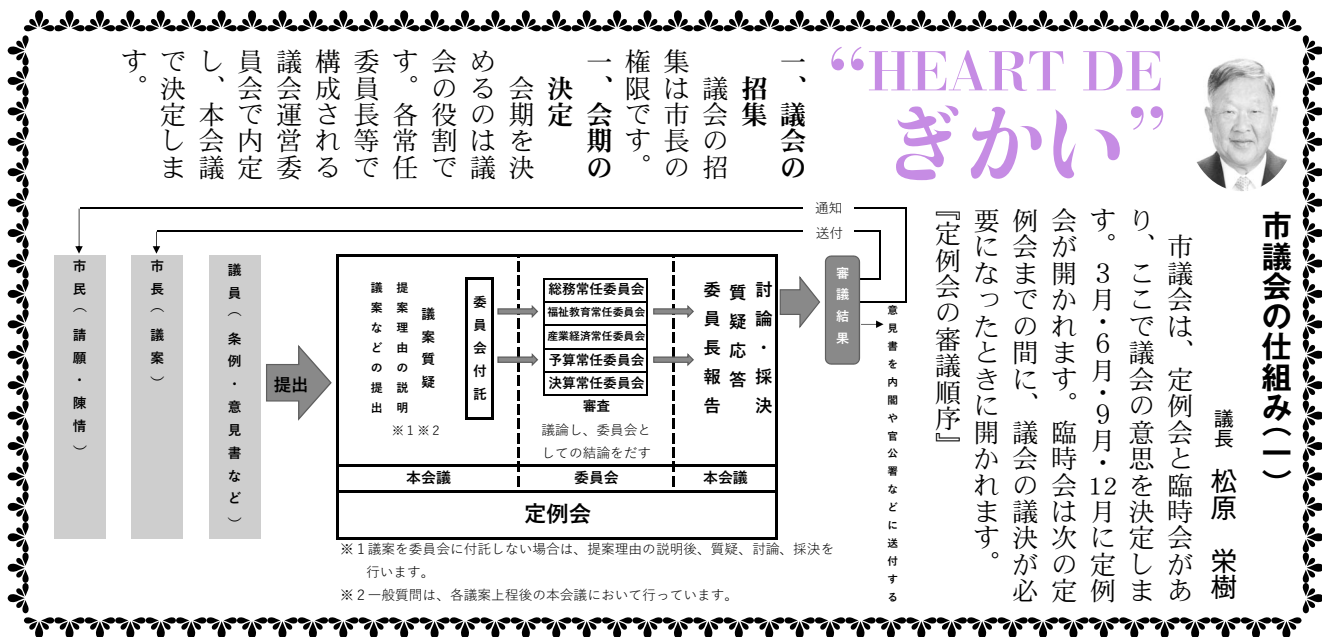
各地域の活躍の写真を募集しています。
詳しくは議会事務局まで

電話☎: 0748-71-2347

がんばるこなんびと



こなんTHEボイス、キッズダンスFLAP等
パワーあふれる歌声とダンスで、外国籍の
皆さんと一体となった『ワールドフェスタこ
なん2018』



6月議会定例会

分類	議案名等	結果
条例	湖南省放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことを受けて、放課後児童支援員の資格要件の明確化等について、所要の改正を行うもの。	◎
	湖南省介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 介護保険法施行令等の改正に伴い、湖南省介護保険条例について所要の改正を行うもの。	◎
	湖南省税条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法等の一部改正に伴い、固定資産税の地域決定型地方税制特例措置（わがまち特例）について規定を追加する。	◎
補正予算	平成30年度湖南省一般会計補正予算（第2号） 【歳入歳出】それぞれ 470万9千円を追加し、補正後の額を207億9,414万3千円とするもの。	◎
	平成30年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出総額の変更無し 総額 5億4139万円 石部医療センター総務費人件費 △4万8千円 一般総務費人件費 △4万8千円 予備費 9万6千円	◎
	平成30年度湖南省水道事業会計補正予算（第1号） 収益的支出を19万2千円減額し、補正後の額を15億528万円とするもの。	◎
	平成30年度湖南省下水道事業会計補正予算（第1号） 資本定期支出を14万4千円減額し、補正後の額を17億46万6千円とするもの。	◎

分類	議案名等	結果
専決処分	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号 湖南省国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について） 地方税法の改正に伴い、国民健康保険税の減額について、所要の改正を行うもの。地方自治法第179条第1項の規定による専決処分をしたことについて報告し、承認を求める。	○
	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号 湖南省指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について） 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律の施行に関する政令及び介護保険法施行規則等の一部を改正する等の省令の施行を受けて、地域密着型サービス事業者の指定に係る申請者の資格要件の拡大等について、所要の改正を行うもの。地方自治法第179条第1項の規定による専決処分をしたことについて報告し、承認を求める。	◎
	専決処分の承認を求めることについて（専決第1号 都市計画道路三雲駅南北線自由通路整備工事の協定の変更） 西日本旅客鉄道株式会社との三雲駅南北線自由通路整備工事の精算のための専決処分	◎
	専決処分の承認を求めることについて（専決第2号 湖南省税条例の一部を改正する条例の制定について） 地方税法の改正に伴い、法人市民税の納期限延長に伴う延滞金の計算方法変更、固定資産税の負担調整措置の適用年限の延長、わがまち特例の適用年限の延長、土地の価格の特例適用年限の延長等について、所要の改正を行うもの。地方自治法第179条第1項の規定による専決処分をしたことについて報告し、承認を求める。	○

分類	議案名等	結果
その他	湖南省・室戸市・東洋町による観光交流に関する協定の締結について 相互PRや特産品販売などを通じて地域経済の活性化につなげていくため、観光交流分野における連携・協力に関する協定を高知県室戸市および同県安芸郡東洋町と締結する。	○
	甲賀広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について 甲賀広域行政組合において共同処理する事務から「市税滞納整理事務」を除くことの規約変更に関して、関係地方公共団体が協議を行うことにつき、議会の議決を求めるもの。	◎
	契約の締結について 工事名 市道甲西駅美松線道路新設工事 契約金額 2億9030万4千円 契約の相手方 株式会社奥田工務店 湖南支店	◎

※◎全会一致で可決・承認 ○賛成多数で可決・承認

分類	議案名等	結果
その他	変更契約の締結について (仮称)みらい公園湖南魅力発信拠点施設建設工事請負契約の変更契約を次のとおり締結するもの。 契約金額[変更前] 2億2669万2千円 [変更後] 2億5852万680円	◎
	字の区域及び名称の変更について 住居表示実施に伴い、柑子袋の一部を、柑子袋西一丁目から四丁目に変更する。 合計面積約15.4ha、人口約1,200人、世帯数約500世帯。 平成30年11月5日実施。	◎
	市道路線の認定について 新規認定 4路線	◎
	市道路線の変更について 変更路線 3路線	◎
	湖南省・王寺町災害時における相互応援に関する協定の締結について 災害対策基本法に基づき、同法に規定する災害が発生し、被災自治体が独自で十分な応急対応が実施できないときに、当該被災自治体が応援要請する応急対策および復旧対策を円滑に遂行するため、災害時の相互応援に関する協定を奈良県北葛城郡王寺町と締結する。	◎

7月議会臨時会

※◎全会一致で可決 ○賛成多数で承認

分類	議案名等	結果
専決処分	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号湖南省国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について) 地方税法の改正に伴い、国民健康保険税の減額について、所要の改正を行うもの。地方自治法第179条第1項の規定による専決処分をしたことについて報告し、承認を求める。	○
補正予算	平成30年度湖南省一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出総額の変更なし 総額 207億9414万3千円 ブロック塀撤去改修補助金 120万円 予備費 △120万円	◎

6月議会定例会・7月議会臨時会 提出案件(賛否)

※議長は裁決に加わりません。 ○：賛成 ●：反対

議案番号	件名	無所属の会 市民の力				誠心会				議会改革 ネットワーク		日本共産党 湖南省 議員団		湖南省 公明党 議員団		無所属		
		望月 卓	堀田 繁樹	森 淳	奥村 幹郎	菅沼 利紀	上野 顕介	加藤 貞一郎	小林 義典	植中 都	赤祖父 裕美	立入 善治	松井 圭子	桑原田 美知子	細川 ゆかり	藤川 みゆき	大島 正秀	大角 道雄
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(専決第2号湖南省税条例の一部を改正する条例の制定について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号湖南省国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
議案第48号	湖南省・室戸市・東洋町による観光交流に関する協定の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号湖南省税条例の一部を改正する条例の制定について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○

「市民と議会の まちづくりトーク」

市議会が、市民の皆様の多様なご意見を市政に反映する代表機関であることから、湖南省議会でも8年前から議会改革を進め、議会基本条例の制定をはじめ、委員会の再編や議会報告会、事務事業評価等々に取り組んできました。なかでも、開かれた親しみやすい議会を目指して、市民と議会が直接対話する議会報告会・市民懇談会は、過去7回実施しています。今年度からは、より幅広く深い意見交換会とするため、懇談会の対象を、さまざまな団体・業界等の方とすることとしました。



三雲会場

●地域課題について

- ・ 由良谷川平地化事業の中で、旧東海道トンネルの早期撤去と、吉永山手線早期完成、通学路の安全確保。
- ・ 青少年自然道場廃止後の有効な再利用と、三雲城址地域観光の活性化。
- ・ 石部学区に、しっかりしたセンターが必要。



水戸会場

- ・ 集会所の大規模改修費(900万円)を申請しているが採用されない。
- ・ ウツクシマツ自生地には、周辺の自然環境保持を最優先に。
- ・ 野洲川・周辺河川の浚渫工事の早期着手。
- ・ 空地、空き家の雑草の苦情が多い。持ち主も対応をしてくれず行政執行もできないので、対応する仕組みが必要。
- ・ 区・自治会とまちづくり協議会の役割分担をしっかりとすべき。
- ・ 高齢の方が増えてきてゴミ出しで困っている。ゴミステーションが遠いのは市の仕事でやるべき案件。



石部南会場

まず、今回は、住民自治の先頭で活躍して頂いている区長さんとまちづくり協議会の役員さんを対象に、5月9・10・11日の3日間に、7会場で開催しました。

対象が少人数で、役職上、地域の課題を集約化、共通認識されており、深く掘り下げた活発な議論ができました。また、「自分たちの地域を住みよくするには」という、前向きのご意見をたくさん頂きました。頂いたご意見については、議会の所管委員会で行き届くもの、市当局へ伝えるもの等に整理して、今後の議会活動に活かしていきます。

主な意見は次の通りです。



石部会場

●学校・コミュニティスクールについて

- ・防犯、事故防止に、学校や家での注意喚起だけでなく、しっかり対策すべき。通学路には溜水の水路も多い。
- ・中学校では、長距離ウォーキング、一部のクラブ、朝練がなくなり、電話は午後5時半までとなったが、教育委員会や学校からは説明がなかった。小学校に協力したいが、芋植え等の行事を企画しても先生が出られない。先生の付き添いがなくても動けるように承認された組織にしてほしい。
- ・昨年からコミュニティスクールで生徒の意見を聞くということで「土曜講座」をしている。その費用は市の補助がない。企業を回ってお願いしているが、そんなやり方で良いのか。
- ・東海道石部宿歴史民俗資料館は建物・資料とも興味深く、PR・有効活用を望む。
- ・保育園が民営化することに危惧がある。

●議員・議会に対して

- ・議員として何ができるのか。役割をしっかりと認識すべき
- ・市民の声を届けるだけでなく、政策立案能力を高めるべき
- ・議会と行政が対立するのではなく、ともに市民のために働いてほしい



岩根会場



●各種計画、市役所対応について

- ・税収から考えて、人口増に向けた具体策を急ぐべき。
- ・湖南省第3次地域福祉計画が出来たが冊子がないためホームページでしか見られない。
- ・市にFAX・メールを送ったら着信確認の連絡が欲しい。道路工事が完了したとの連絡、要望書を出しても、結果の連絡はほぼない。窓口の対応も悪い。一度民間のサービス業で接客を学んでほしい。
- ・太陽光発電の届け出は要らないということだが、隣接地への影響は多大なこともあるのに、対応窓口がない。
- ・区(自治会)長の行政事務に対する負担が大きい。区長が役を持たされ過ぎ。若い人の考え方を反映させるために、これから子どもを育てていく上で、若い人に区長になってもらえるようにしないといけない。



菩提寺会場

●庁舎の改修について

- ・市民への具体的な説明を。特に西庁舎の機能については、行政の説明責任を十分果たしてほしい。
- ・市民の意見が反映されていないのではないかな。
- ・大きな財源を使うので、子どもたち(後の世代)にどう影響がでるか検証すべき。



下田会場

■議案第43号
変更契約の締結について

(仮称)みらい公園湖南魅力発信拠点施設建設工事の請負変更

請負金額を3182万8680円増額し、2億5852万680円とするものである。

変更契約金額の内容について審査を一層深めるため、連合審査会を開催しました。

問 建設基盤造成のための使用土について、県河川工事の発生土を流用する計画であったが、使用時の検査において不適土との判定となり、新たな土の購入追加費用が、契約変更の主たるものとの説明であるが、契約変更金額の明細とその内容は。

答 建築工事・厨房機器増設・造成工事・外構工事・電気設備工事は増額、圃場工事・機械設備工事は減額です。

問 この内容は当初の説明と違うのでは。

答 代表して金額の大きな項目を一つだけあげました。今後、丁寧な説明に努めます。

問 指定管理者については。

答 今後、選定していきます。



■議案第44号
字の区域及び名称の変更について

平成30年11月5日から柑子袋地先一部の区域及びその名称を柑子袋西一丁目、二丁目、三丁目、四丁目に変更する。

問 今後の計画は。

答 第一期が平成29・30年度、第二期が平成31・32年度に完了の計画で、旧地先は計画に入っていません。

問 表示するプレート費用は。

答 委託事業2370万円に含まれています。

■議案第47号
湖南市・王寺町災害時における相互応援に関する協定の締結について

湖南市または奈良県王寺町の地域において、災害が発生した際に、規定に基づき災害時における相互応援協定を締結する。

問 王寺町と締結する理由は

答 湖南市は、今日まで近畿管内での「災害時における相互応援協定」を自治体と行っていない。湖南市からは、直線距離で60kmの距離であり、高速道路を利用すると約1時間30分

のアクセスであり、災害発生時には人的・物的相互応援が円滑に遂行できる距離にある。また、湖南市には野洲川、王寺町にも大和川が流れています。

王寺町は、過去に、風水害の被害を経験していることから、災害に対するノウハウを持つておられます。

■議案第49号
甲賀広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について

平成30年10月1日から、共同処理する事務から税務事務のうち、

市税の滞納繰越分の整理に関する事務を削り、同組合規約を変更する。近年、税の徴収を現年度分に重きを置き、過年度分の減少化に努めたことにより、現在減少してきている。

問 徴収率向上は。

答 従前からの資産・

預金の差押えに加え、給与の差押えに取り組んでいます。

■議案第50号
湖南市税条例の一部を改正する条例の制定について

規則に定める事業の生産用に供する機械、装置等について、平成33年3月31日までの間に取得されるものに係る固定資産税を3年間「ゼロ」とするもの。「最も投資しやすいまち」をテーマに、地域経済の活性化や地方創生の実現に向けた取り組みを推進する。県下初である。

問 認定審査や成果評価の窓口は。

答 湖南市商工会です。

問 リース物件については。

答 自社の生産用に供するものが対象です。

■議案第51号
契約の締結について

市道甲西駅美松線道

問 計画の内容は。

答 平成30年度は、36mの延伸を行います。主たる工事は山側の拡幅工事です。平成31年度に、276mの延伸工事を行い市道美松線と接続します。その際に、全体に路面アスファルト舗装することで交通規制を考えていますが、今年度は、アスファルト舗装は行いません。



各議案それぞれ討論はなく採決を行いました。

その結果、議案第43号、議案第44号、議案第47号、議案第49号、議案第50号及び議案第51号、以上の6議案は、いずれも全員賛成で原案どおり可決すべきものと決定しました。

6月定例会付託議案の
審査についての報告

議案第37号湖南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について、議案第38号湖南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定についてまでの2議案についての審査の経過および結果を報告します。

主な質疑は次の通りです。

■議案第37号

問 資格要件の拡大ともう一つは教員の免許状を厳格にするということから具体的に変わるところはないのか。上位法の改正に伴うものであるが、湖南市での条例改正は必要要件なのか。市長が適当と認めたものということについて、どのような内容を持っているのか。

答 教員資格を持って

いなくても5年以上放課後児童健全育成事業に従事することで放課後児童支援員とすることができ。従事期間が5年未満の教員資格を持たない方については、補助員として研修を受けて従事してもらい、認めてもらうことで拡充が図れます。教員資格については、これまであいまいな部分があったことからの条例改正です。

■議案第38号

問 介護保険の自己負担割合、高額介護サービス費の所得段階の判定基準となる合計所得金額について、税法上設けられている控除について、国民健康保険との整合性はあるのか。

答 国民健康保険はすでに税法上の控除が行われています。その後、各議案に対して討論を行い、採決を行いました。

その結果、議案第37号、及び第38号、以上の2議案は、いずれも全員賛成で原案どおり可決すべきものと決定しました。

閉会中の審査についての
報告

議事案件

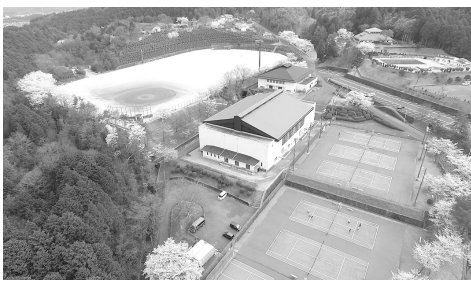
○所管事務調査

4月16日(月)

雨山公園施設等の現状と今後のあり方について現地調査を行いました。

・阿星野外ステージ

石部太鼓の太鼓、備品置き場として使用されているのは、いかが



なものか。使用件数が昨年461人との報告がありました。新たな利用者の可能性があるのかとの意見がだされました。



・雨山市民プール

地盤沈下による配管の破損。利用者については、横ばい。子どもの安全確保について、保護者の対応に問題が多い。マナーが問われる事例が多くありと報告を受ける。

委員からは、立派な施設であり、利用者を増やす工夫が必要ではないかとの意見がありました。



・雨山第二体育館

雨山体育館のサブ会場として、利用されており、年間利用者は7100人程度で推移している。雨漏り等があり、修理が急がれる。



・雨山研修館「宿場の里」

石部公共サービス棟の責任者から説明を受けました。毎年、15

00人から2400人が利用していると報告。宿泊可能な施設として利用すべきとした意見が多くありました。



予算常任委員会

■議案第39号

平成30年度湖南市一般会計補正予算(第2号)

主な質疑は次のとおりであります。

3月議会定例会で否決された議案第4号にかかる職員の住居手当にかかる減額補正は458万4千円となっていたが、特別会計等を含めた総額はいくらになるのかとの質疑に対して、特別会計、事業会計を含めた総額は501万6千円となるとの答弁がありました。これに対し、同定例会の議案質疑で、今年度8月の開始から3月末までの支給額が760万円となるのかとの質疑に明確な答弁がなかったことから、議会ではほとんどの議員が誤認していると指摘したところ、同定例会での答弁が不十分であったことはお詫びすると答弁がありました。

また、室戸市、東洋町との観光交流の協定締結に伴う旅費の増額補正について、協定締結後に費用は発生しないのかとの質疑に対して、今後、双方の特産品販売、観光交流、PR活動を検討する中で、追加で費用発生する場合があり、予算の増額補正を要求することもあるとの答弁でありました。これに対し、協定の締結を計画する段階で、協定後も必要となる事業の予算も合わせて要求するべきではないのかとの指摘がありました。

また、今回の補正で住居手当458万円余りの減額に対して、都市計画マスタープラン改訂業務委託で800万円の増額があり、その不足分を予備費で補っている。6月議会定例会の補正としては異例の事であり、安易に

産業経済常任委員会

■議案第45/46号

全員賛成で可決

■議案第48号

観光協定を結び、観光の促進を図る意向

であるなら、本市の草刈りなどの道路管理、トイレ整備、宿泊設備などの充実を整えなければならぬ。

市としては当然、今後検討していきます。

今回は観光協定であるが、災害発生時の対応はどうするのか。

交流のない市町ではないので有事の際には、援助などの可能性も当然考えられます。

観光交流の効果が大きく見込めないとの意見もある中、目標数値や協定期間を定める必要はないのか。

本市として効果がないと判断した場合は、内部で協議します。

観光推進を目的とするならば他市町との協定を考えなかったか。

他市町との協定は摸索していません。室戸市、東洋町からの要望で上程に至りました。

協定後における観光交流の予算の増加や答弁内にあった道路や施設の管理に対する財源の想定は。

宿泊施設などは民間を活用し、市に無いものは近隣市町と協力して補っていく。滞在時間を延ばすことで経済効果を高めたい。現在イベント開催などの予定はなく物産販売などを強化していきたい。

反対討論 観光の促進を図る協定。施設等の整備、伴う財源のビジョンも明確でない。

賛成討論 市の観光に対する現状を認識し、高めることに期待する。

賛成多数で可決

閉会中の調査報告
湖南市市民産業交流促進施設(仮称)みらい公園湖南魅力発信拠点施設について

4月24日(火)

主な質疑応答

大型バス駐車場確保のために普通自動車の駐車場が少ないが。

大型バスの駐車場が空の場合、兼用とします。不足分はイオンと交渉していきます。

レストランの浸水の可能性はないのか。また、排水はどのように考えているのか。

ハザードマップ上1m浸水の可能性があります。床下浸水はあっても床上浸水の可能性はありません。排水は西側に勾配し、南側の用水路へ導きます。

グリーンツーリズムなどの利用者数増加に向けての考えは。

農業塾の活用を考えています。また産業ツーリズムとして周辺工場の見学等と合わせての検討も行います。

農家レストランのオープンに向けての準備スケジュールは。

施設は指定管理者制度を予定しており、6月に公募を開始し、選考委員会を経て9月議会で審議頂き、11月頃オープン予定です。

農家レストラン近辺は週末を中心に混雑しているが、対応は。

イオン側との協議を進めています。渋滞緩和に向けて努力を重ねます。

道の駅の登録に向けての課題や、集客に向けた考えは。

秋の登録を目標に、認定されれば、道の駅の表示看板が設置出来ます。道の駅ホームページ、県内の道路マップ、カーナビゲーションへの反映などがあります。

愛称の募集は。

公募を6月から開始を予定しています。

予算常任委員会

予備費を使うべきではないのではないのか、なぜ当初予算に組み込めなかったのかとの質疑に対し、予備費を安易に使用すべきでないことは重々承知しているが、事業執行上、やむを得ない事となり理解願いたいとの答弁がありました。

討論はなく採決を行いました。

全員賛成で可決



議案第40号、議案第41号及び議案第42号については質疑はありませんでした。

各議案それぞれ討論はなく採決を行いました。

■議案第40号

平成30年度湖南市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)

全員賛成で可決

■議案第41号

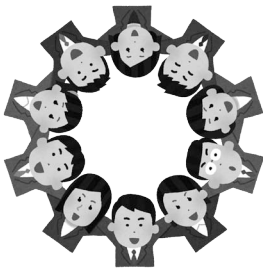
平成30年度湖南市水道事業会計補正予算(第1号)

全員賛成で可決

■議案第42号

平成30年度湖南市下水道事業会計補正予算(第1号)

全員賛成で可決



庁舎整備特別委員会

第11回特別委員会を開催しました。今回の審議内容は、次のとおりです。

4月26日に市議会から市長に対して庁舎整備特別委員会としての中間報告提言をいただき、その内容を真摯に受け止め、尊重しながら新庁舎整備を進めていきたいと冒頭、市から説明がありました。

次に複合庁舎整備事業の内、基本設計業務委託とオフィス環境整備業務委託についての概要説明がありました。

◆基本設計業務委託

○選定方法

プロポーザル方式

○受託業者

株式会社石本建築

事務所大阪オフィス

○業務期間

平成30年3月29日～

平成30年10月31日

○委託金額

5724万円

○業務内容

地質調査・敷地測量・基本設計業務

共同福祉施設改修計画、既存施設除却工事概要書作成など

◆オフィス環境整備業務委託

○選定方法

プロポーザル方式

○受託業者

コクヨマーケティング株式会社

株式会社京滋支店

○業務期間

平成30年3月30日～

平成33年5月31日

○委託金額

972万円

○業務内容

文書備品等調査

レイアウト計画作成

移転計画、移転実施

監理など

◆庁舎整備スケジュール案

○基本設計業務

平成30年10月完了

○実施設計業務

平成30年10月～

平成31年4月完了

○既存施設解体や周辺

整備事業を含めた最終完了見込み

平成34年度完了予定

当委員会委員からは、市議会からの中間報告提言を受けて、各部署への周知徹底はされたのか。市民ワークショップの開催時期と回数については。市民窓口利用アンケートの内容と対象者は。新庁舎の敷地は嵩上げするのか。周辺施設として隣接する湖南中央消防署の改築計画はどうなっているか。庁内検討委員会の構成は。などの質問に対し、市からは組織全体として認識を共有して事業を進めていきたい。市民ワークショップと市民窓口利用アンケートについては、開催時期や対象者等工夫していく。防災機能拠点施設として新庁舎の敷地の高さは1m嵩上げの計画としています。周辺施設である湖

南中央消防署は耐震診断の結果、IS値が高かったので予定していた財源が充当できず、新たな財源を検討中、庁内検討会議は各課2名程度で構成との答弁がありました。

委員からは市に対して新庁舎整備については、周辺施設を含め、総合的に進めていくこと、西庁舎周辺施設のあり方についても併せて早期に検討に入ること、市民の理解が得られるよう、周知方法を工夫し、議会とも丁寧な議論を重ね進めていくことなどを求めました。





ひきこもりやニート、 発達障がいの人への支援を

議会改革ネットワーク ● 植中 みやこ 議員

問 さまざまな要因の結果、社会的参加ができず家庭内にとどまっている15歳～39歳の人は、全国で約67万人、40歳以上の人も加えると更に多くなります。状態が長期になると親も高齢となり、今や社会問題です。制度はさまで苦しんでいる人の支援を、支援ネットワークを統合し、発達支援システムの中に位置づける考えは。

答 支え合いのまちづくりを進め、実態調査への協力やSOSを発信しやすい近所づくり、支援者を支える体制など、関係者・機関の力を結集して前進させていきたい。縦割りの対応では限界があり、一人ひとりに向き合う相談・支援体制のあり方を検討していきます。

災害時の受援体制
答 過去に大規模災害を体験し、応急対策や



地域で支え合うまちづくり懇談会(菩提寺会場)

復興経験のある自治体や本市と地形・災害発生形態が似た自治体などを選定して相互協定を結び、応援職員を確保します。平成30年度末までに、被災を想定した受援計画を策定します。湖南市災害ボランティアセンターとの連携を強化します。

登下校時の安全対策
答 不審者対策にスクールガードの役割は大きく、さらに広く呼びかけます。保護者には、普段から交通安全について、命を守る身近な話題として頂くよう働きかけます。



長寿化の先頭を歩む日本！ ・100年ライフ

湖南市公明党議員団 ● くわはらだ 美知子 議員

湖南市民の長寿化の進行状況について、100歳以上の推移は
答 合併当時は0人でしたが、平成28年度末からは16人を維持しています。今後の推移は90歳代の人口が平成16年度末の248人から平成29年度末には515人と倍増しており、その約3割は要介護認定を受けておられない状況にあることから、本市においても益々100歳以上人口が増加すると思われます。

湖南市シルバー人材センターの今後の活用については
答 少子高齢化が進む中で、様々な経験を重ねてきておられるシニア世代は、社会を支える大きな力です。今後も湖南市シルバー人材センター等と連携を図り、就業案内等の広報や啓発を行っていきま

問 そこで、注目されるのが生涯教育の役割が必要です。
答 生涯にわたって学習する機会と場の充実が必要だと考えており、市では、地域づくり・人づくりにつながる「こなん市100歳大学」の取り組みを進めています。単に学ぶだけでなく、多くの人と交流することにも意味があります。



これからの長寿社会では、年齢に沿って人生の「3つのステージ、教育・仕事・引退」から「マルチステージ」へと様変わりする



子どもの安全対策・人口流出の対策について

無会派 ● 藤川 みゆき 議員

問 子どもの登下校の防犯で自衛意識を高めるものとして（注意喚起以外の）具体的な取り組みは。

答 警察にお願いして護身術や、交通ルールの直接的な指導を手配したいと思います。

問 登下校の安全対策としてICT（ＩＣＴ）での見守りの活用はどうか。

答 行政が実施するか又は家庭が実施するのかP.T.Aと相談して検討します。

問 未就学児の登降園についての安全対策は。

答 施設内の安全点検を行い、必要な場合は修繕をし、日没時は照明をつけるなど対応しており、園便りでも注意を促しています。

問 日没時の安全対策で照明の増設は。

答 適切に対応していきたいと思います。



市内での近居・同居の促進について

問 人口流出への対策は。

答 郷土愛を高める取り組みに加え、（地元企業の）合同就職面接会などを活用してUターン施策を推進していきたいと思います。

問 Uターン促進として二世帯住居（近居・同居）の助成事業を検討しては。

答 本年度に人口動向やニーズを調査し、他の事例も参考にしながら、検討していきたいと思っています。

教育の担い手である教員の資質向上について！

湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員



若手教員の力量を高め育成する取り組みは

答 県費教職員ですので、基本的には県教委が主体となって初任者研修を始め、様々な研修を行っています。市教委では、「校内における※OJT」の充実。

「教師力アップセミナー」を夏季休業期間中に開催。教育研究所が主催する「きょういくげんき塾」は、月1回実施。「学力向上ワーキンググループ」による授業改善研修、東京学芸大学と連携した「アドバンス研修」もあります。

※OJT：業務を通して行う教育訓練

ベテラン教員から若手教員への教育技術の引き継ぎは

答 校内でのOJT研修会についてはベテラン教員も参加してもらい、スムーズな引き継ぎを兼ねて取り組んでいます。

中堅教員のスキルアップについては

答 キャリアステージに合わせた研修を県の総合教育センターが主催となって実施。中堅教員等の資質向上研修が、年間7回、閲覧型Web研修と選択研修が1日あります。中堅教員としての使命感や責任感の自覚を目的とした教科指導研修と生徒指導研修も実施しています。



各種行政手続きをワンストップで提供できる国が運営するオンラインサービスである「マイナポータル」の導入は

答 オンライン時に必要となる携帯端末について未対応の端末もあることから、国の動向やオンライン機能について情報収集に努め、勧めていきたい。



学びと出会いを広げる専任で 正規の学校司書を

日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

問 学童保育所の方針とハード面、ソフト面の課題は。

答 児童数は減少傾向でも保育需要の二一ズは減少しないと考える入所児童数の予測を行い小学校余裕教室等の確保策を講じます。年度当初から、各学童より相談を受け予算内で対応しています。支援員の要件が追加されることにより課題であった支援員確保が少し緩和されると考えます。

す。支援員の離職率は把握していません。

学校司書の役割とは

答 学力は、多くの点で「語彙の量」と「言語の質」に負うことから、学校司書の役割は重要であり、市費で全学校に配置しています。

問 今後の学校図書館事業の方針は。

答 学校司書は授業改善や読書活動において重要な位置を占めています。学校司書の活動時間を増やすことで、更に、授業の充実と読書量の増加を図ります。

問 学校司書の経験を積んでも交通費支給も身分保障もない問題は、処遇については検証します。

住宅支援策



市営住宅の空き家の管理はこれで万全といえるのか??

歯科治療費助成からでも、 実施すべきではないか?

日本共産党湖南省議員団 ● 立入 善治 議員



問 中学校卒業までの医療費助成の実施は、人口減少をおさえ、町の活性化につながると考える。平成29年9月議会において実施を求めた決議書を全会一致で可決。決議をどのよう

答 国が※ナショナルミニマムとして保障し実施する責任がある。子育て支援を進めるうえで優先順位についての検討・議論が重要。

問 歯科治療の医療費助成について検討されたのか。

答 小学生まで助成すると700万円、中学校卒業までならば1200万円必要。歯科診療のみに限定して助成拡大を図ることは保護者の皆様から理解が得にくいと考える。

国際物流拠点事業の進捗について

引き続き、アンテナを高く情報交換に努め、県とも連携を強めていきます。



老朽化する落合川橋

55年前に架設の落合川橋、老朽化で危険

問 橋梁の管理点検は、5年に一度近接目視が義務化された。今年度の調査費は、43橋1990万円です。

問 落合川橋の架け替え事業は。

答 現在道路工事を実施、橋梁は埋設物の移設協議と県河川整備との調整を図り、架け替えたいと考えています。

※ナショナルミニマム
国が国民に対して保障する最低生活水準



市道宮ヶ谷線の歩道確保と 文化・体育振興事業を直営に

議会改革ネットワーク ● 赤祖父 ゆみ 議員

**景観の美しい安心安全
なまちづくり**

**問 空家等実態調査から
見えた事は。**

答 調査の結果、42

7件の空家が判明し、
建物の危険性、衛生状

況、周辺の生活環境保
全への影響が見られる

空家は6割ほどありま
す。今後も増加する予

測です。6月に空き家
サポートセンターを開

設予定で、9月には、
空家バンクが運用でき

るよう取り組みを進め
ます。

**問 所有者不明の空き
家対策は。**

答 財産管理制度を今
後検討していきます。

**問 移住定住策につい
ての考えは。**

答 移住の受け皿
となる手段として

空き家活用を検討
します。

**問 石部南区の市
営住宅の生活環境**

改善策は。



歩道設置が待たれる市道宮ヶ谷線

答 3月1日、湖南市

民間借上型市営住宅制
度の要綱を策定しまし

た。その要綱に沿って
進めていきます。

文化体育の振興

**問 「事業振興事業」を
含む団体の指定管理制**

度はそぐわないと考え
ます。消費税も2重に

かかっている現状を踏
まえ、直営で運営する

考えは。

答 2つの外郭団体に
ついては、役割を「振

興事業」と「施設管理」
に分けて進めていきた

いと考えています。

通学路の歩道確保は

答 未だ裁判中であり、
地権者との合意に至っ

ていません。

何年待たせるのか、 菩提寺T字交差点冠水

誠心会 ● 菅沼 利紀 議員



**問 市道菩提寺中央線、
市道菩提寺野洲線T字**

交差点周辺は、夕立程
度の雨量で水没とも言

えるほどひどい冠水に
長年悩まされているが、

認識しているか。

答 認識しています。

問 いつから認識して
いるのか。

答 正確な年度は把握
していません。

**問 事前通告に明記し
ているのに返答出来な**

いののは残念。市民、区、
議会などから情報の提

供は無かったのか。

答 市民、区、議会の
一般質問などでの指摘

があったと記憶します。

**問 であるならば十数
年放置されているので**

はないか。



写真を用いて現場の現状をしっかり
伝えました。

施しています。

**問 それ以降、この問
題は解決したのか。**

答 一定の成果はあり
ましたが解決していま

せん。

問 その原因は。

答 一級河川、大山川
の余水吐けにおける排

水機能が低く貯水が逆
流するためです。

**問 この問題は市の責
任でないのか。**

答 県の責任です。

**問 市道の管理は市の
責任ではないのか。**

答 市の優先事業に繰
り上げ対応しますが、

原因は県にあるため、
課題解決に向け努力を

重ねます。



西庁舎の再開発・ 石部駅の早期着工について

無会派 ● 大島 正秀 議員

問 建て替え案の中で西庁舎跡地の計画は。

答 新庁舎の整備にあたり、平成33年度に行政機能の集約化を図ります。この予定に合わせ、今年度に公共施設等マネージメント推進委員会を立ち上げ、有識者や市民の代表の方などを交えて方向性について議論を深めます。

石部駅の改善・改築について

問 駅舎の計画図面について、JR西日本との協議の進捗状況は。

答 駅舎にかかる検討素案を基に合意に向けて協議中です。今年度駅舎自由通路デザインパース作成業務を4月に発注、外観デザインの検討を含め基本計画の作成を行います。

問 石部駅北側の用地買収は。

答 駅利用者の利便性を高めるため石部駅北口広場を計画しており、

土地所有者に対しアクセス道路及び石部駅北口広場の計画について丁寧な説明を行いながら進めています。

問 駅舎南口前にある公園の利用については、普段から利用者が少ない公園を廃止して送迎の駐車場に転用すれば、ラッシュ時の混雑の緩和にも繋がると思いますが。

答 現在、公園としての機能を維持管理していますが、地元との関連なども含めて全体的な構想の中で検討していきます。

問 駅の進入路は。

答 公園の有効利用の検討も含めて道路管理者、公安委員会等との協議を進めていきます。



道路整備・庁舎周辺美化 子どもを犯罪から守るには？

誠心会 ● 小林 義典 議員

市内道路整備について

問 国道・県道・市道と

市内の道路整備計画は。

答 国道は4車線化に向けて要望活動を展開しています。県道については、2018年3月に県の公表されたアクションプログラムに示されており、早期実現に向けて要望を行なっています。

市道の補修整備計画については、平成26年3月に実施した道路ストック総点検により、橋梁、補修などの長寿命化計画を作成し、国の支援をいただきながら取り組んでいます。

庁舎周辺の美化について

問 東西庁舎周辺の雑草が伸びて見苦しいとの批判をうけて対処は。

答 日常的な清掃と除草作業は、専門業者に業務委託をしており、西庁舎周辺の雑草に関しては、教育部職員が

適時、除草作業をしております。

子どもを犯罪から守る取り組みについて

問 子どもたちを犯罪から守り、犯罪を防ぐ施策は。

答 守る取り組みとして、教師、保護者、地域の方々との連携で立ち当番、そして千名のスクールガードの方々の見守り。身を守るためスマホの使用にあたっての注意点指導。通学路の安全点検は、定期的に行なう保護者と学校、地域が連携を取っています。防犯ブザーを無償配布し、有効な手段として子どもに指導しています。





「民泊新法」有効活用で 宿泊型観光にシフトを！

無所属の会 市民の力 ● 奥村 幹郎 議員

滞在型観光政策を

問 近年、観光入込
み客数は、独自また広
域での観光集客が成果
を上げている。本年6
月施行された住宅宿泊
事業法（民泊新法）を体
験提案・宿場町宿泊・農
家体験など滞在型観光
目的での有効活用に取り
入れてはどうか。

答 民泊サービスの普
及促進は空き家対策の
手法のひとつである。
民泊ニーズを把握しな
がら、研究をしていき
たい。

地域活性化策・空き
家対策としての民泊新
法をどの様に捉えられ
ているか。

問 市が発注する建設
工事について、事業資
金の地域循環また市内
業者の育成も重要な役
割でもある。「発注者
（市）良し・受注者（市
内業者）良し・市民良し」
の三方よしの精神で事
業を進めるべきでは。

答 近年、大型工事で
市外に本社のある業者
が落札した経緯がある
が、基本的には市内業
者中心に進めています。

問 県道4号三雲西交差点
渋滞対策は

答 県道4号起点によ
る渋滞発生により、通
過車両が、市道旧東海
道線・山手の住宅街ま
で入ってきて狭小な生
活道路は益々危険度を
増しており、県への要

望を進めるべきでは。

答 事業化には地元の
協力が不可欠と考えま
す。



三雲西交差点付近

問 湖南省発注の建設工事
について

答 市が発注する建設
工事について、事業資
金の地域循環また市内
業者の育成も重要な役
割でもある。「発注者
（市）良し・受注者（市
内業者）良し・市民良し」
の三方よしの精神で事
業を進めるべきでは。

加藤貞一郎

甲賀広域行政組合議会臨時会

平成30年6月29日、
午前9時30分から消防
本部屋内訓練場におい
て、平成30年第2回甲
賀広域行政組合議会臨
時会が開催され、組合
管理者から「財産の取
得について」議会の議
決を求める、一議案が
提案されました。

その提案理由は、消
防車両更新計画に基づ
き、湖南中央消防署配
備のはしご付消防自動
車を更新するための内
容であり、平成30年6
月8日に執行された指
名競争入札の結果、
（株）齊藤ポンプ工業が
2億7360万円で落
札した契約内容を締結
するものであり、全員
賛成で可決され閉会し
ました。



はしご付消防自動車（イメージ写真）

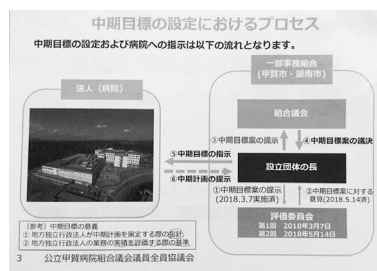
桑原田美知子

公立甲賀病院組合議会

議員全員協議会

平成30年6月29日午
後2時から、公立甲賀
病院診療棟2階講堂に
おいて、議員全員協議
会が開催されました。
事務局長から、「地
方独立行政法人法一部
改正及び評価委員会規
則制定について」と「地
方独立行政法人公立甲
賀病院中期目標（案）」
について説明がありま
した。

なお、公立甲賀病院
組合は、平成31年4月
の公立甲賀病院の地方
独立行政法人化を目指
し、準備を進めていま
す。今回、本病院組合
としては、法人がすべ
き業務運営に関する目
標（中期目標）を策定し
ており、その中期目標
（案）について、パブ
リックコメントにより
広く住民の皆さんから
のご意見を募集いたし
ます。この説明があり
ました。



中期目標の設定におけるプロセス

議 会 日 誌

- 【4月】** 5日—議会広報委員会
12日—議会広報委員会
16日—総務常任委員会
福祉教育常任委員会
18日—議員全員協議会
議会運営委員会
予算常任委員会協議会
決算常任委員会協議会
24日—産業経常任委員会
- 【5月】** 9日・10日・11日
市民と議会のまちづくりトーク
28日—議員全員協議会
30日—議会運営委員会
議会広報委員会
- 【6月】** 1日—議員全員協議会
本会議[定例会(1日目)]
5日—議会改革推進特別委員会
8日—本会議[定例会(2日目)]
11日—本会議[定例会(3日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
決算常任委員会
12日—本会議[定例会(4日目)]
委員長協議会
予算常任委員会
13日—総務常任委員会
福祉教育常任委員会
産業経常任委員会
総務・産業経常任委員会連合審査会
14日—庁舎整備特別委員会
総務常任委員会
議会改革推進特別委員会
19日—本会議[定例会(5日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
21日—議会広報委員会
28日—議会運営委員会
議員全員協議会
29日—甲賀広域行政組合議会
甲賀病院組合議会

議員活動に対して表彰状贈呈



全国市議会議長会から15年以上地方自治振興、ならびに市民福祉の増進に尽力したとして植中都議員、森淳議員、松山克子前議員に表彰状が贈られました。6月議会定例会1日目本会議前に、議場にいる植中都議員、森淳議員へ伝達式を行いました。

平成30年9月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 8月31日(金) 閉会 9月27日(木)

<仮日程>

8月31日(金) ■本会議	提案説明	9月14日(金) ●委員会
9月 7日(金) ■本会議	一般質問	9月18日(火) ●委員会
9月10日(月) ■本会議	一般質問	9月19日(水) ●委員会
9月11日(火) ■本会議	議案質疑	9月20日(木) ●委員会
	●委員会	9月27日(木) ■本会議
9月12日(水) ●委員会		委員長報告、
9月13日(木) ●委員会		議案質疑

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。市民の代表である市議会議員の活動や市政の方針などを、直接議場にてお確かめください。



◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。

◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は、前もって議事課へご連絡ください。

※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、8月下旬に議事課☎0748-71-2347へお問い合わせください。

〈議会広報委員会〉



前列左から 細川ゆかり委員、松井圭子委員長、堀田繁樹副委員長、松原栄樹議長
後列左から 赤祖父裕美委員、小林義典委員

議会広報委員 赤祖父裕美

編集後記

6月18日、午前7時58分、大阪府北部で最大震度6弱、湖南市で震度4を観測しました。いざという時は動けないものですね。犬を抱いて机の下へ避難しましたが、地震の後、大阪では、ブロック塀の倒壊で死亡者が出るなど被害情報も報告されました。都市部の地震は、道路、鉄道が停止し、完全に移動困難に陥り、一瞬でパニックになってしまいます。今後もしつ起きるか解らない地震。備えが重要です。火元の確認、家族との安否確認方法。備蓄品の点検、倒壊防止策の徹底。「自分の命は自分で守る」を基本として、ご近所さんとの助けあえる関係づくりも大切でしょう。ふるさと防災チームの強化など積極的に協力願えたら幸いです。今一度、確認をよろしくお願いします。